



公益財団法人

日健栄協

公益財団法人 日本健康・栄養食品協会

Japan Health and Nutrition Food Association

メールマガジン定期便 2025 年 4 月 No.1

本日の内容 ～研修担当者様にもご回覧ください～

- 1 【募集】「特別用途食品制度の活用に関する研究会」参加者募集
- 2 【募集】「健康食品業界 新人向けセミナー」のご案内
- 3 【募集】届出 SR 別紙様式(V)-4 作成解説セミナーのご案内
- 4 【募集】届出後の分析実施状況公開サイト 2025 年掲載情報募集
- 5 【お知らせ】消費者庁：機能性表示食品の届出等告示の発出等と届出データベースの更改
- 6 【お知らせ】健康食品産業協議会：PRISMA 2020 声明システムティックレビュー記載の留意点
- 7 【お知らせ】CRN JAPAN：健食原料・OEM 展 2025 主催者セミナー開催

◆◆◇◆理事長からのメッセージ◆◆◆◆

1 【募集】「特別用途食品制度の活用に関する研究会」参加者募集

当協会では、「病者用」や「えん下困難者用」であることを食品の容器包装に表示できる「特別用途食品」について研究会を主催しており、2025 年度参加者を募集します。

現在、当協会には、特別用途食品の許可取得企業の 8 割超に加盟いただいております。

「特別用途食品制度の活用に関する研究会」では、各社共通の困り事を解決するための要望活動、消費者庁との意見交換の場の提供、制度改正や申請許可等に関する情報提供などを推進しています。（2024 年度 29 社 66 名参加）

活動は事務局にて手厚くサポートしますので、許可取得企業をはじめ、新規参入企業の皆様にも参加をお勧めします。なお、2024 年度参加の皆様におかれましては、リーディングカンパニーとして、ぜひ継続参加いただけますようお願いいたします。

◆ **参加要件**：「栄養食品部」会員 2025 新規加入や所属部変更もご相談承ります。

◆ **参加申込(4/11 金まで)** <https://fs220.xbit.jp/q654/form15/>

◆ **研究会の説明** <https://www.jhnfa.org/topic502.pdf>

(1) 広告分科会

- ・特別用途食品適正広告自主基準に関すること 等

(2) 経口補水液・個別評価型病者用食品分科会

- ・「経口補水液」に関すること
- ・個別評価型申請要件の整理に関すること 等

(3) 総合栄養食品分科会

- ・総合栄養食品の規格見直しに関すること 等

(4) えん下困難者用食品分科会（とろみ調整用食品を含む）

- ・製品特性を踏まえた申請方法の拡充等に関すること 等

■ 問合せ先 栄養食品部 eishoku@jhnfa.org

2 【募集】「健康食品業界 新人向けセミナー」のご案内

業務を担当して日が浅い方や今年採用された方等を対象に、健康食品業界の現状や法規制等について基礎からわかりやすく解説します。

また、貴社の研修の一環としてもご活用ください。

◆ 詳細・お申込みはこちら <https://www.jhnfa.org/news-0415.html>

■ 2025年5月19日(月)～6月1日(日)

「健康食品の全体をわかりやすく」/オンデマンド配信

- 1.健康食品の現状と動向 (60分)
- 2.健康食品に関わる法規制についてー表示・広告等ー (60分)
- 3.健康食品の安全性・有効性について (60分)

■ 参加費：会員 5,500円 / 一般 11,000円 (税込)

■ 会員限定 企業パッケージ型はこちら <https://www.jhnfa.org/2023program.html>

- ・配信日程を自由に設定いただけます。
- ・10名以上のお申込みで参加費がお安くなります。

■ 昨年度受講された方の感想：

「今年入社して勉強中であったので、健康食品の区分や取り決めについてなど改めて学ぶよい機会になりました。特に法規制や安全性については知らない内容が多く、機能性表示食品の開発に携わる際に活用できそうだと感じました」

「使ってよい表現と使ってはいけない表現は自分で資料などをつくる時に必要になるので参考になりました」

「GMP：適正な製造工程管理のところはわかりやすく、GMPのなかの、HACCPと通じる点をもっと理解したいと思いました」など。

■ 問合せ先 研修企画部 kensyu@jhnfa.org

3 【募集】届出SR別紙様式(V)-4作成解説セミナーのご案内

2025年4月以降の機能性表示食品の新規届出に用いるシステムティックレビュー (SR) は、PRISMA 声明 2020年版 (PRISMA2020) への準拠が必須となります。

この度、SR作成の流れを説明し、PRISMA2020チェックリストの項目に沿って別紙様式(V)-4における具体的な記載例を示して解説するセミナーを5月・7月に開催します。

当協会では2023年12月から、SR作成に携わる実務者向けに、PRISMA2020特別勉強会「実務者編」を定期的に開催してきました。「実務者編」では別紙様式(V)-11～16を中心に、PRISMA2020に準拠したバイアスリスクやエビデンスの確実性等の評価の在り方・考え方を解説し好評いただきましたが、本セミナーでは、別紙様式(V)-4の各項でどのような内容の記載が求められているか、具体的な記載例を示して解説し(定性的レビューを中心に一部、メタアナリシスでの記載例も紹介)、参加者からの質問にお答えします。

◆ 「届出SR別紙様式(V)-4作成解説セミナー」

詳細・お申込みはこちら <https://www.jhnfa.org/news-0413.html>

各月開催回の日程と内容(内容は各月同じです)は次のとおりです。

【5月開催回】2025年5月30日(金) 10:00～17:00

【7月開催回】2025年7月17日(木) 10:00～17:00

プログラム(予定)

AM: PRISMA2020準拠SRの抄録、緒言、方法解説

PM: PRISMA2020準拠SRの結果、考察、その他の情報解説

募集人数 各回 20 名（先着順）

機能性表示食品の届出に用いる SR の作成に従事される方々、PRISMA2020 準拠版 SR の作成にあたり疑問・不明点があるという方々のご参加をお待ちしております。

■ 問合せ先 機能性食品部 kinousei@jhnfa.org

4 【募集】届出後の分析実施状況公開サイト 2025 年掲載情報募集

平成 30 年に消費者庁から発出された[機能性表示食品制度に関する事務連絡](#)において、届出後の分析実施状況に関する情報公開が求められています。

この情報公開は、消費者庁の届出マニュアルの中でも推奨されており、事業者が取り組むべき大切な事柄です。しかし、情報を公開している事業者の数が未だ非常に少ないため、消費者庁は 2023 年 4 月に届出データベースの掲示板において[届出事業者の取組を求める再周知](#)の掲示を行いました。

当協会では、事業者による分析実施状況の情報公開を支援するため、2019 年より[機能性表示食品 届出後の分析実施状況公開サイト](#)を開設しております。

この度、**2025 年に公開する掲載情報の募集を行います。**機能性表示食品の届出事業者におかれましては、この機会に是非当協会の公開サイトをご利用ください。

申込締切：2025 年 5 月 30 日(金)

詳細・申込はこちら <https://www.jhnfa.org/kinou6.html#4>

分析状況は代表例でも問題ありません。分析実施状況の情報管理と公開は協会が代行するので、各事業者での作業は年に一度、専用のフォーマットで情報をご提出いただくだけです。また、当協会の機能性食品部に所属の事業者は無料で、他部に所属の事業者も特別価格でご利用いただけます。詳細は [Q&A](#) もご参照ください。

■ 問合せ先 機能性食品部 kinousei@jhnfa.org

5 【お知らせ】消費者庁：機能性表示食品の届出等告示の発出等と届出データベースの更改

◆ 機能性表示食品の届出等告示の発出等について

本件については、令和 7 年 3 月 27 日配信の「公益財団法人 日本健康・栄養食品協会からのお知らせ」でご案内しています。内容は、以下をご覧ください。

<https://www.jhnfa.org/news-0414.html>

◆ 機能性表示食品制度届出データベース更改について

令和 7 年 4 月 1 日に機能性表示食品制度届出データベースが更改されました。

新たなシステムの利用に当たっては、以下の届出マニュアルをご確認ください。

[機能性表示食品制度届出データベース届出マニュアル（食品関連事業者向け）](#)

新システムでは [g ビズ ID](#) 認証を用いることが基本となりますが、令和 7 年 3 月 28 日(金)までにユーザ ID を取得されている場合は当面の間、これまでのユーザ ID でのログインが可能です。なお、令和 7 年 4 月 1 日以降に新たに機能性表示食品の届出データベースのユーザ ID を取得する場合、g ビズ ID 認証が必須となります。

本件に関する問合せは、下記の消費者庁お問い合わせ受付フォームへご入力ください。

[食品表示に関するお問い合わせ受付フォーム](#)

■ 問合せ先 機能性食品部 kinousei@jhnfa.org

6 【お知らせ】健康食品産業協議会：PRISMA 2020 声明 システマティックレビュー記載の留意点

PRISMA2020 声明に準拠したシステマティックレビューを用いた届出を円滑に推進するためにまとめた事業者向けの資料が健康食品産業協議会より公表されましたのでお知らせします。詳しくは以下をご覧ください。

・[発行案内 \(PDF\)](#)

・[機能性表示食品制度の届出資料における PRISMA 2020 声明 システマティックレビュー記載の留意点 \(第 1 版\)](#)

(2025 年 3 月 17 日 作成：(一社) 健康食品産業協議会／協力：(公財) 日本健康・栄養食品協会、NPO 法人 日本抗加齢協会、(公社) 日本通信販売協会)

■ 問合せ先 (一社)健康食品産業協議会事務局 office@jaohfa.com

7 【お知らせ】CRN JAPAN：健食原料・OEM 展 2025 主催者セミナー開催

一般社団法人日本栄養評議会(CRNJAPAN)は、本年「健食原料・OEM 展 2025」において、特別セミナーを開催いたします。

本セミナーでは、昨年 12 月に消費者庁より発出された新たな指針「微生物等関連原材料を用いる錠剤、カプセル剤等食品の GMP 指針」についての解説が行われます。

健康食品業界に求められる安全性確保の指針を理解すると共に、実務への適用を図る機会にいただければ幸いです。

◆ 健食原料・OEM 展 2025 主催者セミナー <https://www.healthfoodexpo.jp/seminor/>
消費者庁登壇「微生物等関連原材料指針」に関するセミナー詳細は下記のとおり

<https://www.jhnfa.org/mailmaga/250313.pdf>

場所：東京国際フォーラム展示ホール E1 前 B05(ガラス棟地下 2F)

日時：2025 年 4 月 23 日 (水) 13:45～14:45

主催：(一社)日本栄養評議会 CRNJAPAN

■ 問合せ先 一般社団法人日本栄養評議会 事務局 事務局長 陣野 文彦

TEL 03-3523-0575 Mail office@crnjapan.org

◆◆◇◆理事長からのメッセージ◆◆◆◆

新年度、皆様いかがお過ごしでしょうか。令和 7 年度は機能性表示食品制度の新規届出に PRISMA2020 が導入されるなど、健康食品の信頼性向上が大きなテーマになります。協会としても健康食品業界の健全な発展のため会員企業への支援を強化していきたいと考えています。

3 月 20 日 (祝)、埼玉県大宮のソニックシティで開催された日本衛生学会学術総会のランチョンセミナーにおいて「特定健診の結果が気になりはじめたらトクホを活用してみませんか～健康日本 21 (第三次) を踏まえて～」をテーマにトクホ技術部会ワーキンググループ(WG3)のメンバーと一緒に講演を行いました。健康診査に係る医師、保健師、管理栄養士など医療専門職が多数参加されており、健康増進法を根拠とする健康日本 21 (第三次) とトクホ

の関係、保健指導者向けトクホ学習教材、具体的なトクホ製品を用いた解説についてお話しいたしました。また、トクホ技術部会 WG3 メンバー企業から提供いただいたサンプルや資料配付も行き、セミナー参加者から大変好評をいただきました。

3月28日（金）、フレイル予防推進会議実行委員会が医療経済研究・社会保険福祉協会（フレイル予防推進会議事務局）において開催され、メンバーとして参加しました。当日は、行政部会や産業部会の活動が報告され、令和7年度の事業計画としてフレイル予防宣言の普及啓発の進め方、住民主体の15問質問票活用によるフレイル測定の普及の進め方、新フレイル情報システムの普及の進め方、厚生労働省老人保健調査研究報告書に基づく新研修システムの進め方について検討が行われました。また、一般社団法人日本フレイル予防サービス振興会（仮称）の設立準備に向けた報告があり、当協会としても食品表示の専門家として協力していく旨をお伝えしました。

公益財団法人 日本健康・栄養食品協会 理事長 矢島 鉄也



* 配信停止・配信先の変更などは総務部 kaiin@jhnfa.org までご連絡ください。

配信元 公益財団法人 日本健康・栄養食品協会 <https://www.jhnfa.org>

東京都新宿区市谷砂土原町2丁目7番地27